

2020年3月13日

独立行政法人日本貿易振興機構

京都リサーチパーク株式会社

登壇者・パートナーシップ募集！ 日本の優れた基礎研究をグローバルのヘルスケア課題の 解決につなげる！

京都府および独立行政法人 日本貿易振興機構（以下、JETRO 京都：所長 牧野直史）、京都リサーチパーク株式会社（以下、KRP：代表取締役社長 小川信也）は、このたび、ヘルスケア分野に特化した英語のピッチイベント「[HVCKYOTO2020](#)」のピッチ登壇者の募集を開始します。ヘルスケア分野でグローバル市場に打って出るとの志あるベンチャー及び起業志向の研究者のご応募をお待ちしています。あわせて、新規案件探索に関心の高い企業さまにパートナーシップへのご参画をお願いします。



Healthcare Venture Conference2020

■はじめに：

京都は、先端研究から生まれる新ビジネスを目掛けてグローバル企業がわずか15年で集積したマサチューセッツ州・ボストン市に倣い「大学のまち」らしい新産業集積を目指しています。HVCKYOTOは、グローバル市場に打って出る足掛かりとなるヘルスケア特化型の英語のピッチイベントです。Translational Research（基礎研究の産業界への橋渡し）を専門とする小柳智義氏*1（筑波大学教授／（兼）京都大学医学部附属病院）が提唱し、2016年以來、京都の産学公が連携し毎夏開催しています。

HVCKYOTOの特徴は、技術的な背景を重視して選考された案件を対象に、小柳氏、および、事業会社とVCの技術探索責任者による事前メンタリングを行い、グローバル展開を視野に入れた出口戦略のあり姿を提示し、それに合致したピッチとなるよう指導している点にあります。本番のメイン会場でも、ピッチ毎に基調講演の講師およびパートナー企業の責任者など、国際的に活躍されているプロフェッショナルによる公開メンタリングがあり、実践的な視点を共有できると好評です。別会場で行われる個別面談が事業提携や共同研究につながるケースは言うまでもなく、これまでの登壇者は、JAPAN VENTURE AWARD、日本ものづくり大賞など著名な賞を受賞し、BIO、MEDICA、CESなど海外の展示会に出展するなど活躍されていて、HVCKYOTOへのご登壇後の調達累計は総額約47億円となっています（2020年1月時点 公開情報のみ）。このたび、5回目となるHVCKYOTO2020に向け、ピッチ登壇候補者、ヘルスケア分野の新技術・新サービスを探されている企業さまのパートナーシップを募ります。ご応募ご参画のほどお願い申し上げます。

■HVCKYOTO2020 概要

会期：2020年7月2日（木）9:30-17:40

会場：京都リサーチパーク4号館（〒600-8817 京都市下京区中堂寺粟田町93番地）

主催：京都府、日本貿易振興機構（JETRO）、京都リサーチパーク（株）

共催：京都大学産官学連携本部、京都市（以上、予定）

定員：250人（参加費無料、要事前申込 ※一般参加のご案内は6月初旬の予定）言語：英語（同時通訳あり）

内容：基調講演（Stanford 大学 池野文昭先生*2をはじめ、グローバルに活躍されているヘルスケアベンチャーエコシステムのキーマンを招請）、ピッチ 20 件前後、ピッチ登壇者とパートナー企業の個別面談・併設展、招待制交流会（参考）HVCKYOTO2019 報告 <https://www.krp.co.jp/hvckyoto/detail/1412.html>

■ピッチ登壇の応募について

対象：創薬からデジタルヘルスまで幅広いヘルスケア分野の起業家および研究者（学生・海外企業の応募も可）

応募方法：エントリーシートをダウンロードし、必要事項をご記入の上、hvckyoto@krp.co.jp までメール添付で送付。

※ダウンロード ⇒ <https://business.form-mailer.jp/fms/f1cecdff115989>

応募締め切り日：2020 年 4 月 6 日（月）

ご登壇まで：

4 月末頃・・・書類選考により 20 件前後を選抜し、選考結果を通知します。

5 月・6 月・・・選抜者対象の事前メンタリング会（5 月・6 月各 1 回）にてブラッシュアップいただきます。

並行して、個別面談の希望調査を実施し、パートナー企業との調整のうえ、マッチングします。

7 月 2 日・・・HVCKYOTO2020 当日は、「公開メンタリング付きピッチ・パートナー企業との個別面談・併設展ブース・招待制交流会」に参加いただきます。

特典：国内旅費実費支給、表彰制度あり（例、ジェトロ賞、KRP 賞）

参考）過去のピッチ登壇者一覧 <https://www.krp.co.jp/hvckyoto/detail/945.html>

■パートナーシップについて

対象：製薬、診断、医療機器、AI/IoT、VC、金融機関、不動産開発 etc

特典：併設展ブース・交流会ご招待・ピッチ登壇者との個別面談・メンタリングなど

※登壇者の情報共有のタイミングや指名権限などは、パートナーシップメニュー*3 に依拠します。

2020 パートナー企業：iPark/武田薬品工業（株）、JOHNAN（株）、Johnson and Johnson INNOVATION、京都大学イノベーションキャピタル（株）、TMI 総合法律事務所、東急不動産（株）、マルホ（株）、（株）ラック、ロート製薬（株）、ロシュファーマージャパン（本日現在、五十音順）

個別面談可能：ブリストル・マイヤーズ スクイブ（株）

参考）過去のパートナー企業 <https://www.krp.co.jp/hvckyoto/detail/944.html>

*1 <https://trios.tsukuba.ac.jp/researcher/0000004179>

*2 <http://www.medvp.co.jp/member/>

*3 <https://www.krp.co.jp/hvckyoto/detail/1501.html#next1501>

京都リサーチパークとは：全国初の民間運営によるリサーチパークとして、京都府・京都市、地元産業界との協力・連携のもと、1989 年に開設。京都からの新ビジネス・新産業創出に貢献するため、企業支援、オフィス・ラボなどの事業環境の提供を行ってまいりました。現在では 480 組織・4,500 人が集積しています。2019 年、地区開設 30 年を迎えた KRP は、ブランドスローガン「ここで、創発。～Paving for New Tomorrow～」を掲げ、イノベーションを起こそうとする世界中の方々に、魅力的な交流の舞台を提供することを通じて、'創発の瞬間'が生まれることに貢献します。

お問合せ：京都リサーチパーク株式会社 新事業開発部 田畑・江口
hvckyoto@krp.co.jp TEL075-315-9040